

公民科学習指導案

指導者 石川県立金沢泉丘高等学校・教諭

指導日時・教室 平成17年12月13日(火) 2限目 視聴覚室
 対象生徒 理数科 1年生 40人(内訳 19H 40人)
 科目名 現代社会(単位数 1単位(後期のみ開講))
 使用教科書 『現代社会』(東京書籍)

1 単元名 政治参加と民主政治

2 単元の目標

- ①民主政治における個人と国家の在り方や民主社会に主体的に生きる人間の在り方について、考えようとする。 【関心・意欲・態度】
- ②民主社会における個人と国家の在り方や民主社会に主体的に生きる人間の在り方について、多面的・多角的に考察するとともに、社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断する。 【思考・判断】
- ③民主社会における個人と国家の在り方や民主社会に主体的に生きる人間の在り方についての学習に役立つ情報を主体的に選択し活用するとともに、追究し考察した結果を口頭や文章などで適切に表現する。 【資料活用の技能・表現】
- ④日本国憲法の平和主義と、我が国の安全が世界の平和維持と不可分に関連していることについて理解し、その知識を身に付ける。 【知識・理解】
- ⑤世論形成及び国民の政治参加が大切であることを理解し、その知識を身に付ける 【知識・理解】

3 指導に当たって

(1) 生徒の状況

学習意欲が高く、与えられた課題にも積極的に取り組む生徒が多い。全員が国公立大学理科系学部への進学を目指し、日々の学習に励んでいる。各教科の授業に対しても予習をきちんとした上で、各教科の課題意識を持ち授業に臨んでいる。現代社会の諸問題については、中学校社会科において課題的な学習を通して諸資料を適切に収集、選択して多面的・多角的に社会的事象を考察しているものと思われる。また、理数科1年生は前期「情報」の授業で、プレゼンテーションソフト操作やスライド作成の技法について習得している。

(2) 指導方針・方法

- ①生徒が現代社会に対する関心を高め、課題を主体的に追究するため、1グループが2つのテーマについて考察し、まとめたものを発表するという授業形態をとる。
- ②課題追究する際には、課題と自己との関わりに着目し、諸資料を幅広く収集し、多面的・多角的に考察させる。
- ③発表する生徒と事前にリハーサルを行い、よりわかりやすいプレゼンテーションの方法について考えさせる。
- ④自分たちが発表しないテーマに対する問題意識を高めるため、すべての生徒が全テーマについて、授業前に「質問用紙」を作成するなどの予習に取り組ませる。
- ⑤グループの発表後に教師が補足説明をすることで学習内容の理解を深めさせる。

4 単元の指導計画(総時数5時間)

第1時 世論と政治参加

- 第2時 選挙と政治参加
- 第3時 地方自治と地域社会 …… 本時
- 第4時 平和主義と安全保障
- 第5時 民主社会の倫理と課題

5 本時の指導計画（第3時）

(1) 本時のねらい

①地方自治に関する最近の新聞記事などを利用して、具体的事例をあげながら発表することができる。

【関心・意欲・態度】【技能・表現】

②現在の地方自治が抱えている問題点などを中央政府との関連で捉えるとともに、自らと政治との関わりについて、多面的・多角的に考えることができる。

【思考・判断】

(2) 準備・資料等 レジюме(全員配付)、パソコン、プロジェクター、ポインター

(3) 本時の展開

時間	学習内容	生徒の学習活動 (発)発表者・(受)受講者	教師の指導・支援	評価規準 (【観点】〔評価方法〕)
導入 3分	テーマ確認	(受)本時のテーマを確認する。 (受)配付資料を確認する。	・本時の学習の流れを伝える。 ・発表内容についての理解を深めるために、質疑応答の際、積極的に質問するよう促す。	・地方自治についての課題や問題点を発見できる。【関心・意欲・態度】 →〔評価方法〕 事前提出の「質問予習プリント」の内容分析
展開 25分	地方自治の基本と原則	(発)グループの代表者が発表する。	・パソコンの操作など、発表の進行に不都合が生じた場合、発表グループの手助けをする。	・発表者は、適切な資料に基づいて、聞き手にわかりやすい発表している。【技能・表現】 →〔評価方法〕 作成したレジюме、観察
8分	地方自治と中央政府	(受)発表内容について、疑問点などを考え、発表者に質問する。 (発)質問に対して的確に答える。	・発表者が回答に苦慮している場合、補助を行う。	・自らと地方自治との関わりについて、多面的・多角的に考察できる。【思考・判断】 →〔評価方法〕 質問事項 評価用紙の意見・感想
10分		(受)本時の学習内容の要点を確認するとともに最新の情報を聞く。	・地方自治に関する重要事項や「三位一体の改革」など最近の動きについて説明する。	
まとめ 4分	発表についての評価	(受)評価用紙に記入する。 (発)評価用紙を回収し、後日集計した後、教師に提出する。	・発表方法・内容などについて良かった点を必ず含めて記入するよう指示する。	